



# 土木は 実は女性に 向いているんです

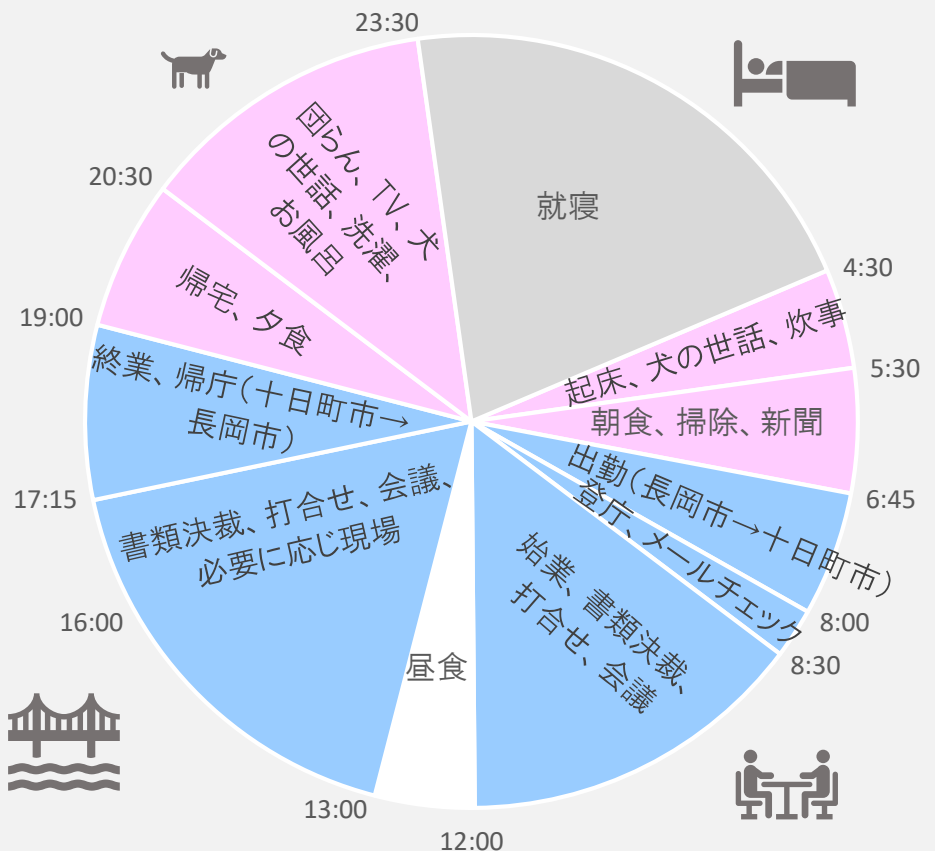
せと たみえ  
**瀬戸民枝**さん  
 建設工学専攻(現環境社会基盤工学専攻)  
 11期生  
 長岡市出身、現在も市内在住  
 平成4年4月 新潟県入庁(採用28年目)  
 令和2年4月 新潟県系魚川地域振興局  
 地域整備部長

仕事のモットーは、「みんなにありがとうと言われる公共事業」です。住民よし、受注者よし、発注者よし、の三方よしの公共事業を目標にしています。

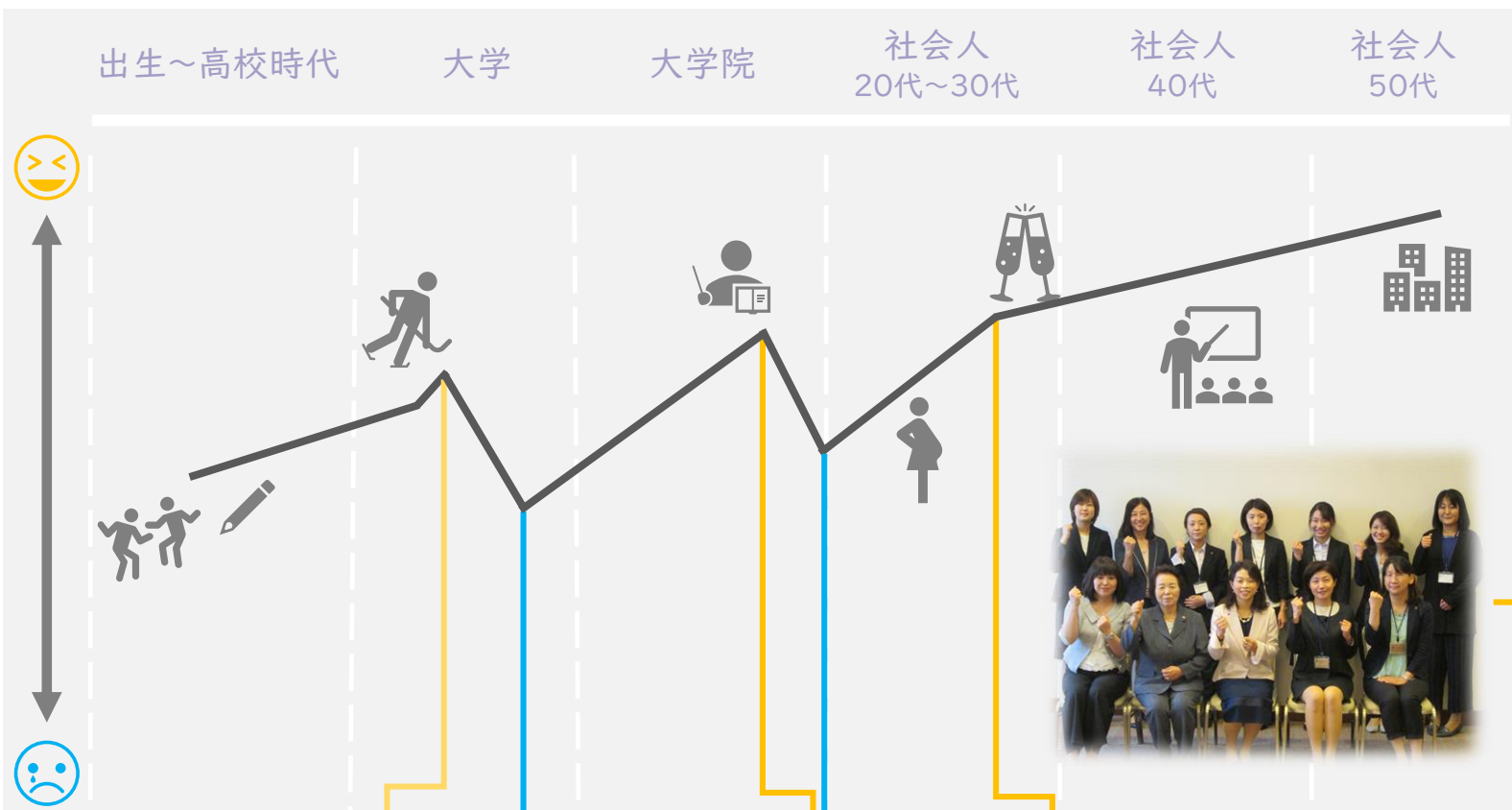
仕事もプライベートも楽しいのが一番。着物やお茶など和の文化も大好きで、お酒はやはり、新潟の日本酒が一番ですね。

職場でも、それ以外でも、コミュニケーションを大切にしています。楽しく豊かなコミュニケーションには、おいしい、お酒に助けられています。

## ✓瀬戸さんの 日々のルーティーン



# ✓瀬戸さん “私のライフチャート”



	出生～高校時代	大学	大学院	社会人 20代～30代	社会人 40代	社会人 50代
主な出来事	よく遊び、よく学ぶ。小学生の頃は暗くなるまで、友達と毎日缶けり。	入学後の専攻の選択で、建設系を志望。土木のダイナミックさ、直接的に社会貢献できるわかりやすさに魅力を感じる	微生物を活用した汚水処理のメカニズムの研究に没頭	技師・主任時代 結婚・出産	係長・課長時代	管理職時代
影響を受けた出来事との出会い	小学校6年の時の担任の先生:スポーツでも勉強でも長所を探して励まし、伸ばしてくれた方	全国から集まる同窓生に様々な刺激を受ける。グラウンドホッケー部にマネージャーで入部。大学生生活満喫	朝から晩まで、毎日研究に取り組む教授や先輩たち研究の面白さを発見	平成16年中越 大震災	平成23年新潟 福島豪雨	にいがた土木女子 会議結成  初の単身赴任
成功体験	女子学生が少ない、普通高校卒が少ない事で、高校の進路相談では技大をあまり勧められてはいなかったが、無事大学合格		修士論文発表会で 優秀発表賞受賞	・技術士(建設)取得 ・空手初段取得	・技術士(総合技術 監理)取得 ・清酒達人検定金の 達人合格	
失敗体験		・3年生になれず 留年  ・車のトラブル多数でJAFに名前を覚えられる		酔って、寝てしまい、 新幹線長岡駅通過。 33歳初の失敗。 これ以降、酔っ払い の失敗が続く...		

# ✓瀬戸さんにいろいろお聞きしました!

## 今のこの仕事(職業)を選んだきっかけは?

大学で学んだ知識を活かし、性別に関係なく、待遇が平等で、結婚しても出産しても、地元で長く働ける職業につきたいと考え、選択しました。

## ワークライフバランスについて教えてください!

就職と同時に、同じ研究室の同級生と結婚しました。お互い社会人1年生で、仕事に集中すべきところでしたが、すぐに、出産となり、不慣れな育児、家事、仕事をいっぺんにすることになりました。二人の娘の誕生前後は、慌ただしく数年が過ぎました。

忙しさもありましたが、子供を通して地域社会との繋がりが生まれ、自分自身の成長にもなり、家族と過ごす時間はかけがえのないものです。

一方で、仕事についても、年齢を重ねるほど、責任や、やりがいが増してきます。平日と休日はスイッチを入れ替えて、どちらも貪欲にやってきているといった感覚です。

## ロールモデルを教えてください!

土木の業界で働いている、この年代の女性は、とても少ないです。私にとって、ぴったりくる、ロールモデルの先輩はいなかったというのが現状ですが、土木に限らず見渡せば、素敵な先輩は大勢いらっしゃいます。

考え方がしなやかで、周りに気配りでき、自分の考えをしっかり持って、リーダーシップを発揮している方にはずっと、憧れをいただいていた。

## この仕事を続けていてよかったと思うところは何ですか?

仕事の結果で、地域の人に喜んでいただけること。自分の携わった施設が長年使われ続け、地域に溶け込み、役に立っていると感ずること。

災害の被害はなくなりますが、少しでも安全度が高まって、人々の命と暮らしを守る仕事として誇りを持つこと。

## 学生時代の自分を振り返って

私は普通高校出身です。大学に入学したばかりの頃は、車が運転できること、アルバイトができること、時間に余裕があることなど、今までと違う環境の変化に、楽しいことに夢中でした。おかげで2年生から3年生になるときに単位が足らず、留年してしまいました。

(>\_<) 1年遅れで3年生になり、大学院進学を考える頃から、学業に対する意識も変わってきました。大学院時代は、朝早くから夜遅くまで、飽きることなく、研究(実験)に没頭していました。誰よりも長時間、研究室にいたような気がします。

## 社会に出る前の皆さんへメッセージをお願いします!

少子高齢社会の中、どの業界でも担い手確保が大きな課題となっています。これから社会に出る皆さんは、社会の大切な宝物です。社会人になると、これまでとは違ったルール、制約の下で仕事をするようになります。特に女性は結婚、出産などのライフイベントでの影響も大きいでしょう。

何事にも積極的に、失敗を恐れず、自分を信じて頑張ってください。そして、苦しい局面も前向きに、長く、仕事を続けてください。自分磨きのための資格取得なども仕事継続の自信につながると思います。

何事にも積極的に、失敗を恐れず、

自分を信じて頑張ってください!